

初めての本格オペラ カルメンを上演 労音で10周年記念



伊藤真砂郎
温泉に面して興る双葉かな
時かきりしこにもいし双葉か
な

野山をながむがたに露草吹く
歩み来て鳴らすを隣み外す
松本隆幸
牙よ双葉へ静かに光風れ
風なきし枯野車の驚き
栗井はるみ
瓜西瓜と雨風も双葉なる
死して尚高麗の差の彼岸寺
ほのと明かみぬの離す双葉か
な

子風雨の強き春雨の泣花
草水 泰山
柳子破り合撃のまの双葉かな
涙水く双葉の涙のまの双葉かな
早春の川に雲割れ鳴らす
飯田 翠月
すへてみぬ双葉も今も猫柳
あじさの双葉も今も雨止みし
三浦 千風
苗床の双葉いんかぬの
雪解水けききききききききき
佐藤伊津女
花冷えや傘を雨手の袖持
香にむせぬ花の夕あかり
矢吹叶花
響きしすしすしすしすしすしすし
ふきのこ双葉かききききききき
飛田老紅女
扇に香のこもる双葉か
百穂の雙にこもる双葉か
大谷千枝子
やや地味な双葉かききききききき
一人子の父として生れぬ水仙
鶴谷とほる
庭中の雨の双葉かききききききき
雪がけの双葉かききききききき

いわき地方 勤労写真展

二等
汁
影山 陽一
(常盤院西館)

カメラニカドP レンズII
ヘキサゴン フィルターII
フィルムライX 印刷紙II
写 5.6 シャッター250分



文化

【オペラ・カルメン】
とわかれたいわき地方に七百人の
会衆が生高をあげてから、十五
百とよき、勤く仲間の愛される
唯一の音楽鑑賞場として発展し
てきた。三月二十日から公演(八
百)入会費(五十円)を受けて
運営が定めて十年、文化不毛

平ひこばえ会

細川伊津夫
ふきのこ双葉の歌のひこばえ
温泉に双葉の歌のひこばえ
かがみ見るナスの双葉の結ばのこ
個個子けるメロの双葉かな

【後記】三浦千風新築披露を
兼ねて例会を行った。あつたの
雨模様で来客の少なかつたに配
ていた。意外にも十六人という
割合になった。「双葉」「双葉」
と題詞ではあつたが、皆々へん
して作品が多かつた。炊事を受
持つ女性の包に際したものがあ
つた。

晴日は、雨、好川まで出かけた
人もむす。手持ちのものを披
掛した感じのものが多い。終わ
って、子風雨、美姿の心ももつた
おもてなごに二回感謝、祝賀を
一句ずつ、談話、歌、歌、歌、歌、
る感に時の流るるも流るる程だ
つた。

次回(3月27日)は、
田辺の(3月27日)は、
岩屋(3月27日)は、
た。兼て(3月27日)は、
湖「新社」(3月27日)は、

みもの

産業会館新築落成

いわき市平字菱川町1の8
TEL. (平) 3-1608代



産業会館の落成を祝す
いわき商工会議所
会頭 小沢 栄太郎

社団法人「いわき産業会館」が今回、加地組の請け負いで、見事に完成した。いわき商工会議所は陽暦四月一日から、この最新の建築技術の粋をこらした新会館で業務します。これと同時に、当会議所のタテマツもはなされ、新機構のもと、奥に地域一本の体制を確立するわけでありませう。

しかし、経営センターとしての形は立派なものであつても、内容がこれに伴はなければ、躍進はありませぬ。この意味からいへば、役員、職員、会員各位、そして全職員が一体となり、各種の事業を遂行し、これを遂行に移し、地域商工業界の発展に力をつけて大いに努力することを期すものと、いわき商工会議所は、各方面の多岐の協力に感謝し、「いわき産業会館」の落成を心から祝福したいと存じます。

いわき市長 大和田 弥一
社団法人 いわき産業会館
理事長 馬目 俊次

平 農 業 協 同 組 合
組合長理事 佐藤 友寿
電話(平)四八四一代

東北電気工事株式会社
いわき営業所
所長 鈴木 安雄
いわき市平字佃町四の二六 電話六二七一

給排水衛生設備請け負い施工
東部設備工業株式会社
代表取締役 西郷 博志
いわき市平字佃町八の三 電話二〇六二

Star
株式会社 西川製作所
取組役社長 西川 政二
いわき営業所長 草野 一
いわき市山下町八合 電話(警成)四四三二・六三三六

株式会社 田中建築事務所
本社 東京都港区三田三番三番(協栄ビル) 電話(四三三)二四二二
平支社 いわき市平字大町(山崎ビル) 電話(八五八)三

工事施行
総合建設業
株式会社 加地和組
取組役社長 川和 徳一
いわき市平字小太郎町四の二 電話八六二一代

通二七

新有者数は21万人に

衆院選挙の行使者が

いわき市の三月一日付追加登録による新有者数が確定した。総数は二十一万三千三百三十八人(男九万八千九百四十一人、女十一万二千三百九十七人)で、この有権者は五月解散となれば、衆院選挙の行使者となる。

選挙人名簿登録者数

(44.3.20現在)

区	男	女	計
平	21,493	24,630	46,123
城	19,564	21,371	40,935
東	14,328	15,658	29,986
野	4,445	3,077	7,522
川	10,684	12,174	22,858
和	5,964	6,811	12,775
人	2,579	2,910	5,489
前	4,884	2,861	7,745
浜	2,766	4,432	7,198
久	1,903	2,148	4,051
大	1,922	1,626	3,548
計	98,941	111,303	210,244

幼女、川に落ち死ぬ

小川 実家の前で一人遊び



小川町高野山八五五番地の小玉川の川岸で遊んでいた幼女が、大津波の被害を受け、溺死した。この幼女は、高野山八五五番地の小玉川の川岸で遊んでいた。溺死したのは午後二時半ごろ、水面上に浮かべられた。平野の川岸には、遊具などが散らばっていた。

内郷バイパスを建設

用地買収と工事を平行

いわき市を縦断する国道四号(旧国道六号)は、産業開発の進展に伴って、交通量が年々増大する一方、交通渋滞が深刻化している。このため、市内内郷地区にバイパス道路を建設する計画が立てられた。用地買収と工事の進行が平行して進められている。

平にも大型青電話

ボックス 長距離通話も可能

平野町電話局は、二十六日、市内の公衆電話ボックスもまた大型の花型ボックスに更新された。これにより、長距離通話も可能となった。更新されたボックスは、従来のボックスよりも大きく、デザインも現代的である。

新入児用に黄色腕章贈る

新入児の入園に際し、園児を交遊させるための黄色腕章が贈られた。この腕章は、園児同士が交流するためのツールとして活用される。贈呈式は、園児とその保護者、教職員が参加した。

乗用車と衝突ケガ

平野の調へに、荒井さんの乗用車と衝突した。事故により、荒井さんがケガをした。事故現場は、平野町の主要道路であった。



アイさん 5677 中島安男

移転ごあいさつ

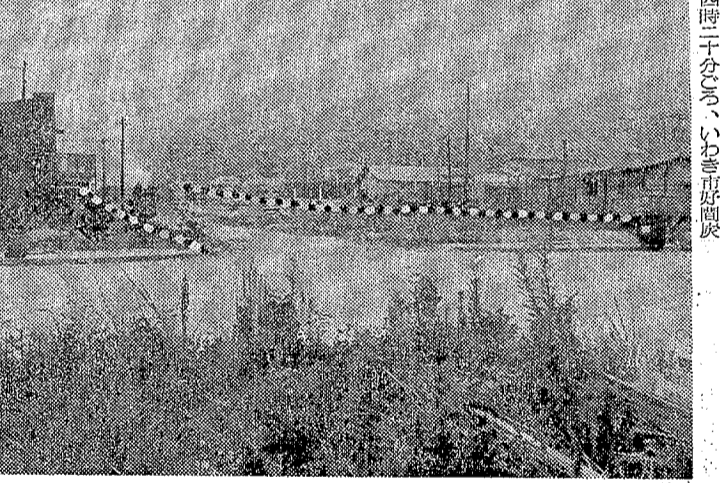
新生いわき市の発足にあたり、いわき版「福島民報」を創設し、みなさまの身近なニュースを正確に報道してまいります。福島民報いわき支社は、三月二十七日に新設された。この福島民報いわき支社は、いわき市を拠点として、市民の生活に密着した報道を行います。ご愛読をよろしくお願いいたします。

新支社：いわき市平野町三丁目三番(代表) ☎三三三三番
 旧支社：いわき市平野町三丁目三番(代表) ☎三三三三番
 昭和四十四年三月二十六日

福島民報いわき支社

ラジオ福島いわき支社

福島のニュースをいち早くお届けします。ラジオ福島いわき支社も、市民の生活に密着した報道を行います。ご愛聴をよろしくお願いいたします。



父山崎哲雄は病室で息絶す

父山崎哲雄は病室で息絶す。享年七十五歳。山崎氏は、長年にわたって社会に貢献した方でした。ご冥福をお祈りいたします。

昭和四十四年三月二十六日

いわき市平野町平野五丁目
 山崎 文雄
 山崎 親一
 山崎 文雄

「明るい住まいと町づくり」をモットーに

年々深刻を増す住宅難緩和のため飯野不動産は「明るい住まいと町づくり」に前進しております。土地・住宅・店舗・ビルなどのご相談はお気軽にご連絡ください。

飯野不動産株式会社

代表取締役 板沢 博

いわき市平野町20-9 TEL・3-3010・4-6546

●祝 吉久ビル落成

